

平成22年度決算に係る

定期監査調書

平成23年4月

総合療育センター

## 目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等 .....	1頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況 .....	1頁
3	組織及び業務調べ .....	1頁
4	職員の定員、現員調べ .....	2頁
5	役付職員の調べ .....	2頁
6	主な事業に関する調べ .....	3～6頁
7	収入証紙取扱額調べ .....	7頁
8	収入事務処理状況調べ .....	7～8頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 諸収入	
	(6) 現金の取扱状況	
9	収入未済額調べ .....	9～10頁
10	未収金回収促進のための取り組み状況調べ .....	11頁
11	不納欠損額調べ .....	11頁
12	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ .....	12～18頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
13	工事請負費調べ .....	19頁
14	財産に関する調べ .....	19～22頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 債権	
15	財産の貸付及び使用許可調べ .....	23頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品	
16	借受不動産明細調べ .....	23頁
17	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ .....	23～24頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
18	自動車(二輪を除く)の管理状況調べ .....	25頁
19	寄附物件の受納状況調べ .....	25頁
20	備品の処分状況調べ .....	25頁
21	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ .....	25頁
22	当年度における業務の概要 .....	26～28頁
23	利用者に関する調べ .....	29～30頁
	(1) 月別利用者の調べ	
	(2) 近年の利用者の状況調べ	
	(3) 地域別利用者の調べ	
24	肢体不自由児及び重症心身障害児(者)に関する調べ .....	30頁
	(1) 利用者の病類調べ	
	(2) 利用者の年齢調べ	
25	実習生・研修生の受入状況調べ .....	31頁
26	使用料(診療費)の調定・返戻・減点状況調べ .....	32頁
27	職員の共食状況調べ .....	33頁
28	主な施設の整備状況調べ .....	33頁
29	意見、要望等 .....	33頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

指 摘 事 項		措 置 状 況 等	
<p>予定価格の決定について</p> <p>鳥取県立総合療育センター院内保育所運営業務委託契約外1件について、予定価格を決定していなかったため、今後このようなことのないよう適正な事務処理を行われたい。</p>		<p>今後は、関係法令、規則等に基づき、適正に予定価格を決定することとし、適切な事務処理を行う。 (当該処理方針を福祉保健課を通じて回答済。)</p>	
<p>(参考)</p> <p>・委託契約内容</p>			
契 約 名	契 約 形 態	契 約 金 額	予 算 額
鳥取県立総合療育センター院内保育所運営業務委託契約	随意契約 (公募型プロ)	単価契約 (1,834円/時人外)	9,624千円 (9か月分)
鳥取県立総合療育センター給食調理業務委託契約	ポーザル方式)	単価契約 (朝食@240円外)	113,397千円 (3か年分)

(2) 監査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

局(所)名	課名	課の主な所掌事務
総合療育センター	事務部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人事、財産管理、委託業務監理。</li> <li>・予算、決算、収入、支出関係業務。</li> <li>・各種法令に基づく届出・申請・報告、その他一般庶務に係る業務。</li> </ul>
	地域療育連携支援室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域・外部関係機関との連絡調整、情報の収集・発信。</li> <li>・医療ソーシャルワーカーによる患者・利用者の支援業務。</li> <li>・障害児地域療育等支援事業</li> </ul>
	医務部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・診療業務(小児科、リハビリテーション科、精神科、整形外科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科)</li> <li>・調剤業務、臨床検査業務、画像診断のための撮影業務、栄養管理。</li> </ul>
	リハビリテーション部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理学療法、作業療法、言語聴覚療法、心理療法に係る評価及び訓練。</li> </ul>
	看護部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病棟における入所児の看護業務及び診療介助業務。</li> <li>・外来における診療介助、処置、説明、カルテ管理、受診受付関係業務。</li> </ul>
	社会参加部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入所児にかかる日常生活支援、入退所支援、院内行事の企画実施。</li> <li>・外部関係機関との連絡調整。</li> </ul>
	通園部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肢体不自由児通園事業 就学前の在宅肢体不自由児に対する、日常生活動作訓練、機能訓練、療育指導及び相談対応を行う。</li> <li>・重症心身障害児(者)通園事業 在宅の重症心身障害児(者)に対する、日常生活動作訓練、機能訓練、療育指導及び相談に対応し、地域生活のための心身機能維持を図る。</li> </ul>

4 職員の定員、現員調べ

(平成23年4月1日現在)

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備 考
	当 該 年 度	22.4.1 現 在	当 該 年 度	22.4.1 現 在	当 該 年 度	22.4.1 現 在	当 該 年 度	22.4.1 現 在	
定 員	26	26	71	71	0	0	97	97	
現 員	(0)	(0)	(7)	(7)	(0)	(0)	(7)	(7)	【育休】7 技術7(看護師7)
過不足(Δ)	Δ 2	Δ 1	Δ 2	Δ 1	2	2	Δ 2	0	【欠員】技術Δ2(医師1、言語聴覚士1) 保育士枠1を介助員(現業)1に振替
育児休業 任期付職員	0	0	0	1	0	0	0	1	
臨時職員	0	1	5	3	0	0	5	4	【育休代替】技術5(看護師2、准看護師1、PT(見込)1、ST(見込)1)
非常勤職員	3	2	5	6	5	4	13	12	【予算措置】11 事務1(保育士1) 技術5(医師1、歯科衛生士2、看護師2) 現業5(現業技術員1、介助員4) 【育児短時間勤務の補充】 事務2(児童指導員1、事務補助1)

5 役付職員の調べ

(平成23年4月1日現在)

職 名	氏 名	在 職 期 間		備 考
		年	月	
院長	鱈 俊朗	2	0	
副院長 兼通園部長 兼地域療育連携支援室長	汐田 まどか	3	0	継続勤務期間 16年0月
事務部長	飯田 綾子	3	0	出納員
医務部長	杉浦 千登勢	0	0	継続勤務期間 1年0月
リハビリテーション部長	片桐 浩史	0	0	継続勤務期間 1年0月
看護部長	関 香	0	0	継続勤務期間 18年0月
看護師長	杉岡 智子	2	0	継続勤務期間 4年0月
看護師長	大下 禎世	0	0	
事務次長	山口 俊司	1	0	
社会参加部長	石橋 弥雪	0	0	継続勤務期間 7年0月
主幹	中村 則子	0	0	継続勤務期間 3年0月

6 主な事業に関する調べ

事業名	概 要
<p>児童福祉法に基づく肢体不自由児入所及び重症心身障害児入所</p> <p>決算見込額(センター費) 260,594千円 (センター費の中で当該事業を実施。)</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 5,018千円 一般財源 5,017千円 その他 250,559千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア)目的 ・ 障害児への療育を行い、将来の地域生活に向けて必要なあらゆる支援を行う。</p> <p>(イ)事業の実施状況 ・ 概要: 障害のある入所児への医療の提供及びリハビリテーション、外出等の生活自立訓練、豊かな生活を送るための様々な年間行事等を実施している。 ・ 入所児童数 21名 (肢体不自由児 2名、重症心身障害児 19名)</p> <p>イ 平成22年度実施に当たり改善等に取り組んだ点 ・ 入所児と家族のふれあいのため、ボランティア団体と協働し、わくわくコンサート等を数多く実施した。 ・ 入所児の保護者と連携し、児の外出や行動を評価して、退所後を見据えた支援を行った。 ・ 看護師の採用が不十分な状態であるため、3人夜勤体制は実施できていないが、遅番勤務の看護師を配置し、呼吸管理等の必要な濃厚な医療ケアを要する児の、医療安全対策に力を注いだ。</p> <p>ウ 成果 ・ 児童とのふれあいが増すに従い、将来共に生活するための気持ちが、徐々にではあるが生まれてきたケースがある。 ・ 入所児が外出時、1人で行動することが可能となった。 ・ 重症心身障害児が多くなった現在、医療安全は最重要事項であるが、大きな事故無く業務遂行できている。</p> <p>エ 課題 ・ NICU長期入院児の受入れもあり、医療的ケアの必要度が非常に高い超重症心身障害児の割合が増加し、看護師の採用がもっとも急がれる事項である。</p>
<p>障害者自立支援法に基づく短期入所</p> <p>決算見込額(センター費) 260,594千円 (センター費の中で当該事業を実施。)</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 5,018千円 一般財源 5,017千円 その他 250,559千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア)目的 ・ 地域で生活する医療ケアが必要な障害児(者)の短期入所を受け入れ、その家族のレスパイトや冠婚葬祭等の生活が可能となるよう支援する。</p> <p>(イ)事業の実施状況 ・ 概要: ニーズが非常に高いため、受入れ予定のベッド数を拡大したが、看護師不足から限界もあり、希望通りに受け入れることがかなり困難な状況となっている。濃厚な医療ケアを要する重症心身障害児(者)を優先的に受け入れるよう調整しているが、調整困難な場合は日程の変更をお願いするなど、家族の希望どおりの利用は出来ない。 ・ 利用者数 平成22年4月～12月平均 7.3人/日</p> <p>イ 平成22年度実施に当たり改善等に取り組んだ点 ・ 出来る限り細かな調整をしながら、利用者の希望に添うよう受入れに努力した。</p> <p>ウ 成果 ・ 利用者数は前年の平均7.4人/日から、今年度は7.3人/日で横ばいの状況である。</p> <p>エ 課題 ・ 安全な短期入所受入のためには、看護師のマンパワーが不可欠であり、早急に採用しなければならぬ。若年層の看護師が多く、産休育休への対応として、院内保育を開始し成果が現れているが、十分ではない。</p>

事業名	概要
<p>医療保険による入院</p> <p>決算見込額(センター費) 260,594千円 (センター費の中で当該事業を実施。)</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 5,018千円 一般財源 5,017千円 その他 250,559千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア)目的</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>治療のため、医療保険により診療・手術・リハビリ等を行う。また、訓練評価や保護者の技術習得のため、保護者同伴入院を行っている。</li> </ul> <p>(イ)事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>概要: 年間を通して実施しているが、特に保護者同伴での入院は、夏休み等の長期休暇中が多い。また、治療の1つの方法である手術が、センターで可能であると判断した症例については、センター手術室で行うこととなった。</li> <li>利用者数 平成22年4月～12月平均 3.1人/日</li> <li>手術件数 8件</li> </ul> <p>イ 平成22年度実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>整形外科手術を、平成21年7月に開始し、概ね毎月実施することが出来ている。職員の研修を重ね、親血的手術も可能となった。</li> </ul> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保護者同伴入院での訓練や評価は好評である。</li> <li>センターでの手術は、保護者や児にとって身体的にも、経済的にも大きく負担軽減となり、これまで、手術適応であっても、手術を見送ってきた保護者や児にとって、朗報である。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安全安心な術後管理のためには、感染管理等の技術習得は当然ながら、看護師数が不足しているため手術に対応できない。早急に看護師を採用し、育成しなければならない。</li> </ul>
<p>重症心身障害児(者)通園</p> <p>決算見込額(センター費) 260,594千円 (センター費の中で当該事業を実施。)</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 5,018千円 一般財源 5,017千円 その他 250,559千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア)目的</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>在宅の重症心身障害児(者)の生活を支え、心身機能の維持増進と生活の質の向上を図る。</li> </ul> <p>(イ)事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>概要: 養護学校卒後の重症心身障害者の日中活動の場所を提供し、リハビリテーションを専門職と他のスタッフが協力して行っている。また、他施設や家族と協力し、日常生活での介助量軽減を図る取り組みを行っている。医療的ケアを必要とする重症心身障害者であっても、屋内での活動だけでなく、買い物や化粧体験、散歩などを通して、活力のある生活を送る支援を行うとともに、障害者自立支援法などに基づく社会資源利用の検討等を行い、生活の質の向上にむけて支援を行っている。</li> <li>登録者数 13名</li> <li>1日平均利用者数 4.9名</li> </ul> <p>イ 平成22年度実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>集団での活動(外出・創作等)を積極的に行った。</li> <li>「できる能力」を活用し、社会参加や自宅・当園での介助軽減について援助した。</li> <li>在宅時のヘルパーによる吸痰が可能となるよう、訓練支援を行った。</li> </ul> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外出活動の回数は昨年度と同程度であった。</li> <li>訪問支援・指導、社会参加支援を積極的に行い、日常生活でのADL・IADL(手段的日常生活動作)の向上、介助軽減へつなげた。</li> <li>当園と自立支援法に基づくサービスを併用する利用者が増加した。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の障害の重度化や、医療的ケアの必要度が高い超重症心身障害者の割合が増加し、現在の職員数では入浴等の利用者の要望に十分答えることが困難となっている。</li> </ul>

<p>児童福祉法に基づく肢体不自由児通園</p> <p>決算見込額(センター費) 260,594千円 (センター費の中で当該事業を実施。)</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 5,018千円 一般財源 5,017千円 その他 250,559千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア)目的 ・就学前の在宅障害児の発達促進を図るとともに、家庭や地域での育児・療育を支援する。</p> <p>(イ)事業の実施状況 ・概要: 親子通園を基本に、保育活動を通じて肢体不自由児の就学前の全般的な発達を促し、二次障害を予防するための支援を行っている。同時に、児童の家庭生活、地域生活を基盤とした育児・療育を支援するために、家族への療育相談及び指導を行なうとともに、地域の保育園、幼稚園等と連携し、連続した療育の提供を行っている。</p> <p>・登録者数 25名 ・1日平均利用者数 3.8名</p> <p>イ 平成22年度実施に当たり改善等に取り組んだ点 ・小集団で行う療育を保護者に理解してもらうため、療育支援シニアディレクターを講師として、職員と保護者の勉強会を開催した。 ・障害児療育への理解を促すため、地域の小学校との交流を図った。</p> <p>ウ 成果 ・保護者が、個別訓練以外に集団活動を療育として捉えることが出来るようになった。 ・児童、教員との交流と、障害児への理解の促進を図ることが出来た。</p> <p>エ 課題 ・専門職の安定した配置が必要であるが、毎年のように看護師や理学療法士等が交代し、今年度は中途に児童指導員の交代があり職員が安定していない。</p>
<p>研修医等受入事業</p> <p>決算見込額 4,678千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 4,678千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア)目的 ・専門医等の養成を実施し、日本の療育体制整備への社会的使命を果たす。</p> <p>(イ)事業の実施状況 ・研修医受入事業 医師法で定める2年間の臨床研修終了後に、療育機関での専門的な研修を希望する医師を受け入れ、療育を専門とする医師の育成を行っている。(昨年度は医師1名を正職員として採用することが出来たが、今年度は現在のところ研修医の採用希望無し。)</p> <p>・研修受託事業 研修・実習等の機能が十分発揮されるよう整備された当センターで看護、介護、臨床実習等の研修生を受け入れ、人材育成のため知識・技術を提供している。地域医療・療育の充実や次世代の担い手育成を支援。また、指導者である職員のスキルアップのため、外部講師を招き、研修会を実施している。</p> <p>受入実績 ・実人数 50名(延べ人数 461名)</p> <p>研修・実習の目的 医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床心理士、介護福祉士、保育士、社会福祉士 である資格等</p> <p>イ 平成22年度実施に当たり改善等に取り組んだ点 ・多くの研修生等が意欲的に研修を行うよう、朝礼で職員への紹介と共に、研修目標などを発表して研修をスタートすることとした。</p> <p>ウ 成果 ・センターで研修・実習したいという希望が、職種も人数的にも大変多くなっており、人材育成に寄与している。センターで実習を行った多くの学生は、県内のそれぞれの専門分野で働き、社会資源としての一翼を担っている。</p> <p>エ 課題 ・療育をめざす研修医の希望者は少なく、現在は新たな研修医はいない。しかし、引き続き積極的に募集し、将来療育を担う医師を発掘していく必要がある。</p>

障害児地域療育等支援事業

決算見込額  
1,143千円

(財源内訳)  
一般財源  
1,143千円

ア 目的及び事業の実施状況

(ア)目的

- ・在宅の障害児が、身近な地域で療育指導・相談が受けられる体制の充実を図る。

(イ)事業の実施状況

- ・概要： 障害児福祉施設等の機能を活用して障害児の療育を体系的に行うため、療育拠点施設支援事業(医師・言語聴覚士等が支援施設を訪問し助言・指導を行う)・療育等支援施設事業(家庭訪問。センターにおいて保育士・小学校等の教師に対し医師が助言する。)を実施している。

療育拠点施設支援事業 ・支援施設(他の療育機関)への技術支援を行う。  
・支援施設では対応が困難な障害児に対する助言・指導を行う。

療育等支援施設事業 ・障害児保育を行う保育所職員等に対する指導を行う。  
・障害児の家庭訪問での保護者への指導を行う。

・利用者数

療育拠点施設支援事業	・施設支援専門指導事業	0件
療育等支援施設事業	・在宅支援専門療育指導事業	0件(今後予定あり)
	・在宅支援訪問療育等支援事業	7件
	・在宅支援外来療育等支援事業	1件
	・施設支援一般指導事業	298件

イ 平成22年度実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・昨年まで発達障害者支援試行事業で行っていた保育所等の支援を、今年度から療育施設支援として実施し、同様に行っていた小集団療育(わくわく教室・がやがやクラブ)は、外来診療として継続実施している。また、家族支援プログラムとして開発した「ペアレンジャー養成講座」は、地域での実施を目的に、療育拠点施設等スタッフにプログラムの実施方法を指導・支援している。
- ・西部総合事務所福祉保健局と連携し、巡回相談機関連絡会を開催した。
- ・地域療育セミナーを開催。

ウ 成果

- ・地域療育支援員が在宅障害児(者)及び保護者等に対して、療育及び地域生活に関する相談に応じ、各種福祉サービスの利用に係る援助、調整を実施し、支援事業等サービスの利用につながった。
- ・当センターのスタッフが家庭や保育所、学校等を訪問し、保護者や職員に対して指導及び助言を実施し、子供の障害への理解や対応についての理解が進んだ。
- ・発達障害児療育について、支援施設や支援機関スタッフの理解やスキルアップが出来、地域においても積極的な取り組みが出て来ている。

エ 課題

- ・日中一時支援を行う施設等の社会資源が不足(特に土・日の日中活動の場)している。
- ・相談支援事業者相互間の連携をより強化する必要がある。



7 収入証紙取扱額調べ 該当なし

8 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料

(平成22年12月31日現在)  
(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令等	備考
	節	種別							
民生使用料	児童福祉施設 使用料	短期入所利用料	215	46,856,303	46,641,451	0	214,852	鳥取県社会福祉施設 の設置及び管理に關 する条例	納期未到来126,780
		診療報酬	731	232,042,076	231,167,886	0	874,190		納期未到来53,080
		外来診療関連	32	241,914	172,458	0	69,456		納期未到来22,600
		障害児施設利用料	382	1,962,784	1,539,091	0	423,693		納期未到来166,826
		食事料	134	996,940	989,630	0	7,310		納期未到来6,660
		計(節)	1,494	282,100,017	280,510,516	0	1,589,501		
		目計	1,494	282,100,017	280,510,516	0	1,589,501		
行政財産使用料	行政財産使用料	職員駐車場料	167	3,255,750	3,244,950	0	10,800	鳥取県行政財産使用 料条例	納期未到来7,200
		電柱使用料	1	4,500	4,500	0	0		
		自販機設置使用料	1	15,960	15,960	0	0		
		計(節)	169	3,276,210	3,265,410	0	10,800		
		目計	169	3,276,210	3,265,410	0	10,800		
		合計	1,663	285,376,227	283,775,926	0	1,600,301		

(3) 手数料

(平成22年12月31日現在)  
(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令等	備考
	節	種別							
民生手数料	児童福祉手数料	児童福祉施設手数料	112	912,600	907,040	0	5,560	鳥取県社会福祉施設の設置及び管 理に関する条例	納期未到来5,560
		目計	112	912,600	907,040	0	5,560		
		合計	112	912,600	907,040	0	5,560		

(4) 財産収入

該当なし

## (5) 諸収入

(平成22年12月31日現在)

(単位:円)

収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	細節							
延滞金		29	12,320	7,650	0	4,670	鳥取県延滞金徴収条例	
	目計	29	12,320	7,650	0	4,670		
総合療育センター実習受託事業収入		14	440,000	440,000	0	0	実習協定書等	
	目計	14	440,000	440,000	0	0		
日中一時支援受託事業収入		12	185,800	185,800	0	0	地域生活支援事業実施要綱	
	目計	12	185,800	185,800	0	0		
弁償金	児童福祉施設費弁償金	29	10,695,081	10,695,081	0	0	児童福祉法	
	目計	29	10,695,081	10,695,081	0	0		
雑入	自動販売機手数料	9	66,369	66,369	0	0		
	障害児施設給付費(県内分)	8	33,451,610	33,451,610	0	0	児童福祉法	
	その他	134	2,075,587	2,033,556	0	42,031	障害者自立支援法、予防接種法等	納期未到来 36,031 在宅遠隔診療システム費用、医薬品等返品に伴う返納(公金振替)
	目計	151	35,593,566	35,551,535	0	42,031		
合計		235	46,926,767	46,880,066	0	46,701		

## (6) 現金の取扱状況

ア 現金取扱状況

(単位:円)

(平成22年12月31日現在)

収入科目(節)		収入済額		備考
児童福祉施設使用料		7,777,980	7,777,980	診療費等の患者負担金、短入所・通園等の利用者負担金等(窓口における領収)
児童福祉施設手数料		857,130	857,130	文書料(窓口における領収)
延滞金		850	850	利用者負担金等の滞納に伴う延滞金(窓口における領収)
合計		8,635,960	8,635,960	

## イ つり銭の状況

(平成22年12月31日現在)

つり銭の有無	有	つり銭の額(円)	0 (委託業者が用意)
--------	---	----------	-------------

9 収入未済額調べ

(平成22年12月31日現在)

(単位:円)

区分 目	収入科		過年度						現年度分			収入未済額 A+B	未収理由		
	目	節	細節	前年度 以前からの繰越額	左のうち 収入済額	不納 欠損額	収入未済額 A	収入未済額の調定年度内訳			収入未済額 B				
								19年度 以前	20年度	21年度					
民生使用料		児童福祉施設使用料													
		計(節)		388,417	31,890	0	356,527	119,077	54,130	183,320	281,711,600	280,478,626	1,232,974	1,589,501	生活困窮のため 使用料引落口座資金不足 のため H23.1.1~2.10収入済(現年 度)549,832、(過年度)7,960
		目計		388,417	31,890	0	356,527	119,077	54,130	183,320	281,711,600	280,478,626	1,232,974	1,589,501	
行政財産使用料		行政財産使用料		0	0	0	0	0	0	0	3,276,210	3,265,410	10,800	10,800	7,200 H23.2.8 減額調定 3,600
		計(節)		0	0	0	0	0	0	0	3,276,210	3,265,410	10,800	10,800	
		目計		0	0	0	0	0	0	0	3,276,210	3,265,410	10,800	10,800	
民生手数料		児童福祉施設 設手数料		0	0	0	0	0	0	0	912,600	907,040	5,560	5,560	H23.1.1~2.10収入済 5,560
		計(節)		0	0	0	0	0	0	0	912,600	907,040	5,560	5,560	
		目計		0	0	0	0	0	0	0	912,600	907,040	5,560	5,560	
延滞金		延滞金		2,790	2,540	0	250	0	0	250	9,530	5,110	4,420	4,670	生活困窮のため H23.1.1~2.10 収入済2,060
		計(節)		2,790	2,540	0	250	0	0	250	9,530	5,110	4,420	4,670	
		目計		2,790	2,540	0	250	0	0	250	9,530	5,110	4,420	4,670	
総合療育センター 実習受託事業収入		総合療育センター 実習受託事業収入		0	0	0	0	0	0	0	440,000	440,000	0	0	
		計(節)		0	0	0	0	0	0	0	440,000	440,000	0	0	
		目計		0	0	0	0	0	0	0	440,000	440,000	0	0	

区分 目	収入科		通 年 度 分						現 年 度 分			収入未済 額 A+B	未 收 理 由	
			前年度 以前からの繰越額	左のうち 収入済額	不 納 欠損額	収 入 未 済 額 A	収入未済額の調定年度内訳			調定額	収入済額			収 入 未 済 額 B
							19年度 以前	20年度	21年度					
日中一時支援受 託事業収入	節	細節	18,000	18,000	0	0	0	0	0	167,800	167,800	0	0	
		計(節)	18,000	18,000	0	0	0	0	0	167,800	167,800	0	0	
		目計	18,000	18,000	0	0	0	0	0	167,800	167,800	0	0	
弁償金	弁償金	児童福祉施 設費弁償金	0	0	0	0	0	0	0	10,695,081	10,695,081	0	0	
		計(節)	0	0	0	0	0	0	0	10,695,081	10,695,081	0	0	
		目計	0	0	0	0	0	0	0	10,695,081	10,695,081	0	0	
雑入	雑入	その他雑入	0	0	0	0	0	0	0	35,593,566	35,551,535	42,031	42,031	H23.1.1~2.10収入済 31,831
		計(節)	0	0	0	0	0	0	0	35,593,566	35,551,535	42,031	42,031	
		目計	0	0	0	0	0	0	0	35,593,566	35,551,535	42,031	42,031	
		合 計	409,207	52,430	0	356,777	119,077	54,130	183,570	332,806,387	331,510,602	1,295,785	1,652,562	

10 未収金回収促進のための取り組み状況

(平成22年12月31日現在)

収入科目		債権管理事務取要領の作成の有無	取り組み状況	取り組み効果	
					目
民生使用料	児童福祉施設使用料	無	短期入所利用料	督促状20件、金額237,320円発布	158,270円納付
			外来医療費	督促状18件、金額17,530円発布	14,530円納付
			保険入院費	督促状4件、金額22,800円発布	22,800円納付
			肢体入所医療費	督促状9件、金額109,500円発布	0円納付
			重心児施設医療費	督促状2件、金額2,910円発布	1,000円納付
			肢体通所施設医療費	督促状11件、金額38,718円発布	17,607円納付
			肢体入所施設利用料	督促状9件、金額45,211円発布	0円納付
			重心児施設利用料	督促状6件、金額9,640円発布	9,370円納付
			肢体通所施設利用料	督促状10件、金額18,132円発布	16,128円納付
			入院付添食事料	督促状5件、金額6,720円発布	6,720円納付
			付添者寝具使用料	督促状4件、金額2,210円発布	2,210円納付
				督促件数総計98件	
				督促金額総計511,091円	納付額合計248,635円
延滞金	延滞金	無	督促状3件、金額1,950円発布	220円納付	
			督促状発布の外、施設来所時の償還指導及び電話、訪問、手紙により納入を促している。	督促状発布の外、電話により納入を促している。	

11 不納欠損額調べ

該当なし

12 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(平成22年12月31日現在)

予算科目 (目)	予算令達額	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令等(規約、要領等を含む)	備考
児童福祉 施設費		全国肢体不自由児施設運営協議会費	全国肢体不自由児施設運営協議会	定額	22.6.29	160,000	全国肢体不自由児施設協議会 則第7章第14条 総会	
		鳥取県医師会及び鳥取県西部医師会費	(社)鳥取県西部医師会	"	22.7.2外	188,000	鳥取県医師会会費賦課徴収規則 第2条及び鳥取県西部医師会定 款第5条	第1期~第3期 (第4期 62,000 円 支出予定)
	1,025,000	鳥取県西部歯科医師会会費	(社)鳥取県西部歯科医師会	"	-	-	鳥取県西部歯科医師会定款第6 条	(144,000円 支出予定)
		日本重症児福祉協会 会費	(社)日本重症児福祉協会	"	22.6.15外	146,400	社団法人日本重症児福祉協定会 款第6条	
支出額が 10万円未 満のもの			11 件	22.4.27外	220,050			
目 計			15 件		714,450			
児童福祉 総務費	20,000		1 件		20,000			
合 計	1,062,000		16 件		734,450			

(2) 補助金 該当なし

(3) 交付金 該当なし

## (4)委託料

(平成22年12月31日現在) (単位:円)

予算科目 (目)	国 県 単 の 別	委託料の名称	委託契約の相手 手方	当初契約			入札等年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了年月日		支出の状況			備考	
				予定価格	(契約年月日) 契約額	委託期間		契約形態	履行検査 年月日	支出 区分	支出 年月日	金額		
														変更契約(最終)
児童福祉 施設費		警備業務委託料	富士総合警備 保障(株)	17,992,800円	(21.3.24) 14,070,000円	21.4.1 ~ 24.3.31	H21.3.17 (免除)	H22.4.30外	精	22.5.18外	3,126,400	③	④/専門性が高い上、問題発生時の迅速な対応が必要なことから県内に唯一営業拠点を置く当該業者を選定。/同様の理由から5年以上同一業者と随意契約。	
							指	H22.4.30外						
				36,015,600円	(21.3.31) 16,632,000円	21.4.1 ~ 24.3.31	H21.3.30 (免除)	H22.4.30外	精	22.5.18外	3,696,000	⑤		
					(22.9.14)		指	H22.4.30外						
				2,027,500円	(22.4.1) 1,680,000円	22.4.1 ~ 23.3.31	H22.3.24 (免除)	H22.4.30外	精	22.5.18外	1,120,000	③		
		医療計算受付業務 (医科・歯科)委託 料	(株)ニチイ学館	12,840,000円	(22.4.1) 12,839,400円	22.4.1 ~ 23.3.31	H22.3.24 (免除)	H22.4.30外	精	22.5.21外	8,559,600			
		寝具設備委託料	ワタキューセイエイ (株)中国支店 米子営業所	167円/床 (税抜)	(22.4.1) 162円/床 (税抜)	22.4.1 ~ 23.3.31	H22.3.29 (免除)	H22.4.30外	精	22.5.18外	1,156,166	③		
小計		5件									17,658,166			

予算科目 (目)	国補 単 の 別	委託料の名称	委託契約の相 手方	当初契約			入札等年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了年月日	支出の状況			備考	
				予定価格	変更契約(最終) 契約額	委託期間			契約形態	支出 区分	支出 年月日		金額
児童福祉 施設費	県 単	タオル設備委託料	ワキューセイア (株)中国支店 米子営業所	バスタオル 40円/枚 フェイスタオ ル 28円/枚 ハンドタオル (おしぼり) 19 円/枚 (税抜き) (総額) 1,903,104円	22.4.1 ~ 23.3.31	H22.3.29 (免除)	H22.4.30外	精	22.5.25外	1,259,681	④/専門性が高い上、問題発 生時の迅速な対応が必要なこ とから県内に唯一営業拠点を 置く当該業者を選定。/同様 の理由から5年以上同一業者 と随意契約。		
		産業廃棄物処理委 託料	三光株式会社	45L段ボール 箱:600円/箱 20Lペール 缶:620円/缶 18Lポリタン ク:1,800円/個 45Lビニール 袋:300円/袋 (税抜き)	22.4.1 ~ 23.3.31	H22.3.24 (免除)	H22.4.5外	精	22.5.7外	154,707			
小計		医科歯科システム ハード・ソフト保守 委託料	(株)ケイズ	(22.4.1) 593,000円 592,200円	22.4.1 ~ 23.3.31	H22.3.26 (免除)	H22.4.30外	精	22.5.14外	394,800	特殊な機械の保守の委託を特 別な関係又は特殊な技術を有 する者に行わせるため。		
		3件								1,809,188			



予算科目 (目)	国 補 単 の 別	委託料の名称	委託契約の相手方	当初契約			入札等年月日 (契約保証金納付等年月日)	完了年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	委託期間			契約形態	支出区分	支出年月日	
		医療用ガス供給設備 保守委託料	山陰酸素工業 (株) 米子支店	4,306,050円	(21.3.30) 3,969,000円	21.4.1 ~ 24.3.31	H21.3.23 (免除)	H22.8.3外	精	22.9.10外	859,950	③
		鼠・害虫防除管理 業務委託料	(有)サンクレー ン	252,000円	(22.6.1) 241,500円	22.6.10 ~ 23.3.31	H22.5.25 (免除)	H22.6.25外	精	22.7.16外	120,750	
		一般廃棄物処理委 託料	(有)安井環境 衛生社	883,260円	(22.4.1) 793,800円	22.4.1 ~ 23.3.31	H22.3.23 (免除)	H22.4.30外	精	22.5.18外	529,200	
		自動制御機器設備 保守点検委託料	日本電技(株)	1,365,000円	(22.4.1) 1,365,000円	22.4.1 ~ 23.3.31	H22.3.25 (免除)	H22.7.28外	精	22.10.8	682,500	③ 特殊な機械の保守の委託を特 別な関係又は特殊な技術を有 する者に行わせるため。
		ガスタービン発電 機保守点検業務委 託料	(有)東洋産電	603,330円	(22.4.1) 588,000円	22.4.1 ~ 23.3.31	H22.3.29 (免除)	H22.4.28外	精	22.6.1外	588,000	
小計		5件									2,780,400	

予算科目 (目)	国 補 単 の 別	委託料の名称	委託契約の相手 手方	当初契約			入札等年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了年月日	支出の状況			備考				
				予定価格	変更契約(最終) 契約額	委託期間			契約形態	支出区分	支出 年月日		金額			
														(契約年月日) 契約額	委託期間	履行検査 年月日
児童福祉 施設費	県 単	CT装置&管路保守 委託料	東芝メディカル システムズ (株)	6,652,800円	(22.4.1) 6,652,800円	22.4.1 ~ 23.3.31	H22.3.25 (免除)	H22.4.30外	精	22.5.14外	4,435,200	③ 特殊な機械の保守の委託を特 別な関係又は特殊な技術を有 する者に行わせるため。				
		X線一般撮影装置 保守委託料	東芝メディカル システムズ (株)	498,000円	(22.4.1) 497,700円	22.4.1 ~ 23.3.31	H22.3.25 (免除)	H22.4.30外	精	22.5.14外	331,800	同上				
		通園バス運行委託 事業	日本交通(株)	3,012,398円	(22.4.1) 2,914,380円	22.4.1 ~ 23.3.31	H22.3.26 (免除)	H22.4.30外	精	22.5.18外	1,942,920	⑤				
		富士SYNAPSE画 像運用システム保 守料	富士フィルムメ ディカル(株)	756,525円	(22.4.1) 756,525円	22.4.1 ~ 23.3.31	H22.3.23 (免除)	H22.4.22外	精	22.5.21外	520,800	特殊な機械の保守の委託を特 別な関係又は特殊な技術を有 する者に行わせるため。				
		(ネットワークサー バー総合保守料)		749,322円	(22.4.1) 749,322円	22.4.1 ~ 23.3.31	H22.3.23 (免除)	H22.4.22外	精	22.5.21外	499,842	同上				
		富士コンピュータ ドラジョグラフィ システム保守料	富士フィルムメ ディカル(株)	208,000円	(22.4.1) 207,900円	22.4.1 ~ 23.3.31	H22.3.26 (免除)	H22.4.30外	精	22.5.14外	138,600	特殊な機械の保守の委託を特 別な関係又は特殊な技術を有 する者に行わせるため。				
給食システム保守 委託料	(株)ケイズ						H22.4.30外									
小計		6件									7,869,162					

予算科目 (目)	国補 県単 の別	委託料の名称	委託契約の相 手方	当初契約			入札等年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	委託期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
児童福祉 施設費	県単	麻酔関連医療業務 委託料	ながい麻酔科 クリニック	変更契約(最終)	(契約年月日) 契約額	委託期間	22.3.25 (免除)	H22.4.15外	精	22.5.18外	697,224	
				(医療費) × 70%+材料費 ×1.05	(22.4.1) (医療費) × 70%+ 材料費 × 1.05	22.4.1 ~ 23.3.31						
		医療機器管理業務 委託	宮野医療器 (株)	315,000円	(22.4.1) 315,000円	22.4.1 ~ 23.3.31	22.3.24 (免除)	H22.4.30外	精	22.5.18外	210,000	
		生活介護サービ ス委託	社会福祉法人 真和会 障害 福祉サービ ス事業所 櫻苑	8,840円/日	(22.4.1) 8,840円/日	22.4.1 ~ 23.3.31	22.3.25 (免除)	H22.4.30外	精	22.5.18外	361,400	
小計		レセプトチェックシ ステムソフト・ハー ド保守業務委託	(株)ケイズ	207,900円	(22.4.1) 207,900円	22.4.1 ~ 23.3.31	H22.3.26 (免除)	H22.4.30外	精	22.5.14外	138,600	
		4 件					H22.4.30外			1,407,224		

予算科目 (目)	国 庫 単 の 別	委託料の名称	委託契約の相 手方	当初契約			入札等年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了年月日		支出の状況			備考
				予定価格	変更契約(最終) 契約年月日)	委託期間		契約形態	履行検査 年月日	支出 年月日	支出 区分	金額	
児童福祉 施設費	県単	院内保育所運営業 務委託	(株)アイレンタ ル	施設長 1,852 円/人 保育士 1,642 円/人(9:00~ 17:00) 1,852円/人 (9:00~17:00 以降)	22.3.23) 施設長 1,764円/ 人 保育士 1,564円/ 人(9:00~17:00) 1,764円/人(9:00 ~17:00以降)	22.4.1 ~ 25.3.31	H22.3.18 (免除)	H22.4.30外	精	22.5.28外	8,346,728	② プロポーザル方式	
				(食材料費× 食数)+管理 運賃 朝食240円 昼食350円 夕食350円 おやつ140円 管理運賃 1,975,167円	(21.3.31) (食材料費×食 数)+管理運賃 朝食240円 昼食350円 夕食350円 おやつ140円 管理運賃 1,975,167円	21.4.1 ~ 24.3.31	H21.3.23 (免除)	H22.4.30外	精	22.5.21外	21,967,096	① プロポーザル方式	
小計		2件									30,313,824		
予定価格 が20万円 未満のも の											909,186	院外受診委託料(416,610) 作業環境測定委託(42,000) 庁内LAN(68,376) 医師当直寝具(58,800) 非常通報装置(18,900) 直流電源装置(84,000) 電解水生成装置(21,000) 地下タンク配管漏検査委託 (115,500) レセプト電算システムソフトウエ ア保守業務委託(84,000)	
目計											62,747,150		
合計											62,747,150		

13 工事請負費調べ

該当なし

14 財産に関する調べ

(1)公有財産

ア 土地

(平成22年12月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						差引		備考
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	
行政財産	総合療育センター	米子市上福原七丁目 1751-1	9,276.00	24,160,200	増加	H				H	9,276.00	24,160,200	
		米子市上福原七丁目 1771-1	3,279.00		減少	H				H	3,279.00		
		米子市上福原七丁目 1752-5	1,315.00		増加	H				H	1,315.00		
		米子市上福原七丁目 1753-1	1,249.00		減少	H				H	1,249.00		
		米子市上福原七丁目 1753-3	483.00		増加	H				H	483.00		
		米子市上福原七丁目 1756	1,600.73	72,633,124	増加	H				H	1,600.73	72,633,124	
		米子市上福原七丁目 1757-1	1,447.27	65,669,876	減少	H				H	1,447.27	65,669,876	
		米子市上福原七丁目 1758-1	2,167.02	98,328,533	増加	H				H	2,167.02	98,328,533	
		米子市上福原七丁目 1758-2	2,100.00	73,500,000	減少	H				H	2,100.00	73,500,000	
		米子市上福原七丁目 1775-1	912.00	16,103,744	増加	H				H	912.00	16,103,744	
		米子市上福原七丁目 1775-2	925.00	31,231,708	増加	H				H	925.00	31,231,708	
		米子市上福原七丁目 1797-16	1,223.00		減少	H				H	1,223.00		
		米子市上福原七丁目 1775-3	512.00		増加	H				H	512.00		
		米子市上福原七丁目 1797-20	124.00	10,839,632	減少	H				H	124.00	10,839,632	

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						差引		備考	
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)		
		米子市上福原七丁目 1797-14	1,330.00	20,301,772	増加	H				H	1,330.00	20,301,772		
					減少	H				H				
			54.12	3,864,168	増加	H					H	54.12	3,864,168	
					減少	H					H			
行政財産	総合療育センター	米子市上福原七丁目 1799-8	52.59	3,754,926	増加	H				H	52.59	3,754,926		
					減少	H				H				
			542.54	39,225,642	増加	H					H	542.54	39,225,642	
					減少	H					H			
		米子市上福原七丁目 1755-1	540.85	39,103,455	増加	H				H	540.85	39,103,455		
					減少	H				H				
			29,133.12	498,716,780			0	0				29,133.12	498,716,780	
					増加	H					H			
普通財産					減少	H				H				
			0	0			0	0			0	0		
計			29,133.12	498,716,780			0	0			29,133.12	498,716,780		
計			0	0			0	0			0	0		
合計			29,133.12	498,716,780			0	0			29,133.12	498,716,780		

イ 建物

(平成22年12月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況							差引		備考			
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)					
行政財産	総合療育センター	米子市上福原七丁目13-3	50.60	702,960	増加	H							50.60	702,960	車庫		
			7,415.71		減少									7,415.71		センター本体	
			258.00		増加	H								258.00		電気機械室	
			21.05		減少									21.05		医療廃棄物倉庫	
			5.13	2,740,301,350	増加	H								5.13	2,740,301,350	駐輪場	
			120.06		減少									120.06		車庫棟	
			14.58		増加	H								14.58		駐輪場	
			7,885.13	2,741,004,310	減少									7,885.13	2,741,004,310		
					増加	H			0	0							
					減少	H											
									0	0					0	0	
									0	0					0	0	
			計			7,885.13	2,741,004,310			0	0				7,885.13	2,741,004,310	
			普通財産					増加	H								
計			0	0	減少	H											
合計			7,885.13	2,741,004,310			0	0				7,885.13	2,741,004,310				

- ウ 山林 該当なし
- エ 動産（船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機） 該当なし
- オ 物権 該当なし
- カ 無体財産権（特許権、著作権、商標権、実用新案権等） 該当なし
- キ 有価証券 該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成22年12月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		差 引	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び 郵便はがき	円 47,650	円 304,000	円 272,270	円 79,380	
合 計	47,650	304,000	272,270	79,380	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成22年12月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末	備 考
	購入枚数	使用枚数及び金額		
79 枚	0 枚	16 枚 24,470円	63 枚	

(3) 債 権

(平成22年12月31日現在)

債権の名称	前年度末 現在高		本 年 度 中				差 引		備 考
			増		減				
	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	
行政財産使用料	円 0	0	円 18,000	1	円 0	0	円 18,000	1	
合 計	0	0	18,000	1	0	0	18,000	1	



15 財産の貸付及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物  
ア 土地

(平成22年12月31日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先		備考
							単価 月額・年額	本年度の 貸付(使用)料	住氏 所名	住氏 所名	
行政財産	配電線施設設置のため	米子市上福原七丁目13-3	コンクリート柱 3本	H22.2.19	H12.3.28	H22.4.1~ H27.3.31	4,500	4,500	米子市加茂町2-51 中国電力株式会社 米子営業所		
計								4,500			
普通財産											
計								0			
合計								4,500			

イ 建物

(平成22年12月31日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先		備考
							単価 月額・年額	本年度の 貸付(使用)料	住氏 所名	住氏 所名	
行政財産	自動販売機設置のため	米子市上福原七丁目13-3	1.0㎡	H22.6.4	H17.4.28	H22.4.1~ H23.3.31	15,960	15,960	米子市中島1丁目1-5 白ハラ商事株式会社		
計								15,960			
普通財産											
計								0			
合計								15,960			

(2) 物品

該当なし

16 借受不動産明細調べ 該当なし

17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅

該当なし

(2) 職員駐車場  
ア 管理状況

財産の区分	所在地	1区画の面積 (m <sup>2</sup> )	貸付(使用)料(月額) (円)
行政財産	米子市上福原7丁目13-3	12.5 (舗装なし)	3,600
普通財産	該当なし	12.5 (舗装あり)	4,500

イ 異動状況

月別	月初日	減		増		月末日		調定額	収入済額	収入未済額
		うち減免	うち減免	うち減免	うち減免					
4月	119人	7人	2人	4人	4人	116人	44人	365,850円		
5月	116	0	0	5	4	121	48	358,650		
6月	121	1	0	0	0	120	48	365,850		
7月	120	2	0	1	0	119	48	358,650		
8月	119	3	3	2	1	118	46	355,050		
9月	118	1	1	1	1	118	46	354,150		
10月	118	0	0	5	4	123	50	355,950		
11月	123	0	0	1	0	124	50	367,650		
12月	124	0	0	1	0	125	50	373,950		
1月										
2月										
3月										
合計								3,255,750	3,244,950	10,800

18 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ

(平成22年12月31日現在)

車種	年式	登録番号	取得年月日	総走行 キロ数	本年度			備考
					稼働 日数	(1ヶ月平均) 走行キロ数	修理費等	
特種用途車	平成 17年	鳥取 800 さ 38-92	保管換 H18.10.4 H17.11.10	97,015	152	( 1,473 ) 13,257	147,435	
合計		1 台					147,435	

19 寄附物件の受納状況調べ

(平成22年12月31日現在)

品名	規格、銘柄等	数量	見積 金額	寄附申込 年月日	寄附申込者 氏名	受納 年月日	受納手 続の有	備考
絵本	幼児用 41冊	1式	2,000	H.22.6.14	個人	H22.6.14	有	
合計		1式	2,000					

20 備品の処分状況調べ

該当なし

21 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

該当なし

## 総合療育センター個別事項

### 2.2 当年度における業務の概要

#### 【総合療育センターの理念】

私たちは、障害についての質の高い医療・福祉サービスを提供し、豊かな社会生活に向けての支援を行います。

－利用者の方々とともに、今も未来も、豊かで楽しい生活をめざそう－

#### 【総合療育センターの基本方針】

- 私たちは、利用者中心の医療・福祉サービスの提供を行います。
- 私たちは、地域の多くの人たちと協働して、障害児・者とその家族の地域生活を支援します。
- 私たちは、自己研鑽に励むとともに、障害児・者の医療・福祉従事者への研修の場を提供します。
- 私たちは、総合療育センターを構成する者として、その運営に積極的に取り組みます。

#### 【総合療育センターの事業の概要（事業費260,594千円）】

##### 1 施設の役割

- ・発達障害児を含む障害児全般の早期発見・早期療育
- ・生涯を見通した継続的な療育
- ・NICU長期入院児にかかるバックアップ施設として機能

##### 2 施設の機能

###### (1) 医療機関としての機能

- 診療科・・・整形外科・小児科（脳神経小児科）・精神科（児童精神科）・リハビリテーション科・耳鼻咽喉科（H20.4～）・皮膚科（H21.4～）・歯科（H17.6～）

※耳鼻咽喉科及び皮膚科は入所者のみ対象

- 病床数：61床（障害者施設等入院基本料）

・・・肢体不自由児及び重症心身障害児入所50床、医療保険入院5床

※短期入所6床は医療保険対象外（空床利用による場合も同様）

###### (2) 児童福祉施設としての機能

肢体不自由児入所施設 〈定員25人（12/31現在入所者 2人）〉

重症心身障害児入所施設 〈定員25人（12/31現在入所者19人）〉 H18.4～

肢体不自由児通園 〈定員30人（12/31現在通園者25人）〉 H18.4～

重症心身障害児（者）通園事業 〈1日定員6人（12/31現在通園者13人）〉 H17.7～

短期入所 〈定員6人（1日の平均利用者数7.3人）〉 H15～

日中一時支援事業受入H18.10～（米子市、境港市、伯耆町、南部町、倉吉市、湯梨浜町、安来市、真庭市）

##### 3 利用者年間延べ人数（平成22年度4月から12月まで）

外来受診者・・・・・・・・・・9,891人

肢体不自由児入所・・・・・・・・550人

重症心身障害児入所・・・・・・・・5,097人

医療保険入院・・・・・・・・・・866人

肢体不自由児通園・・・・・・・・700人

重症心身障害児者通園・・・・・・886人

短期入所・・・・・・・・・・1,995人

日中一時支援・・・・・・・・・・13人

## 【今年度の主な取り組み】

- 1 N I C U長期入院児の受け入れ（重症心身障害児入所関係）  
周産期医療において大きな問題となっているN I C Uの満床状態解消のため、地域療育連携支援室を中心に受け入れについて大学側と協議を重ね、病棟において受け入れることとした。今後は総合療育センターの役割の一つとして捉え、看護師の確保を急ぎ、対応していく必要がある。
- 2 医療度の高い重症心身障害児(者)の短期入所（短期入所関係）  
在宅生活中の重症心身障害児(者)が増加し、短期入所のニーズが大変高くなっている。受け入れ枠を増やしたが、看護師の確保が困難であり、受け入れに限界があるため、保護者の希望通りの利用は出来ていない。
- 3 整形外科手術の実施（医療保険入院関係）  
平成21年7月から手術を開始し、昨年度は4件、今年度はこれまでに8件実施した。関係スタッフのスキルアップに力を入れ、複雑な術式の手術への対応が可能となった。
- 4 発達障害児及び保護者への支援（障害児地域療育等支援事業関係）  
昨年まで試行事業として支援プログラム開発に取り組んできたが、今年度以降は、障害児地域療育等支援事業と外来診療の一環として継続実施している。また、家族支援プログラムである「ペアレンジャー養成講座」は、地域での実施を目的に療育拠点施設等のスタッフに実施方法の伝達指導を行っている。
- 5 給食にかかる調理業務委託（21～23年度の債務負担）（入所・保険入院・通園関係）  
昨年は異物混入が発生したため、作業工程の見直し、スタッフの交代、研修等を行い、安全な食事の提供に努力し、今年度は、調理にかかる異物混入はほぼ無くなってきている。
- 6 院内保育の実施（委託事業）（22～24年度の債務負担）  
21年10月1日から「ぴよんぴよん保育園」を開設し、今年度から3年間の委託契約で実施している。医師・看護師確保に効果があり、欠かせない存在となっている。
- 7 医事業務委託契約の総合評価競争入札方式の導入（23年度～25年度の債務負担）  
平成13年度から医事業務を外部委託し、毎年随意契約を行ってきたが、鳥取県内でも他に医事業務受託可能な業者が出来たため、総合評価競争入札方式を採用した。

## 【今後の課題】

- 1 医師、看護師（育休代替看護師）の確保が困難となっている。  
出産年齢の看護師が多く、育休中の代替看護師確保が困難。任期付き正職員や臨時職員としての採用では希望者が少ないため、現在、育休代替のための看護師定数を要求中。
- 2 利用児の重症化により養護学校卒後の生活場所の確保が困難となっている。  
センターは18歳まで入所利用する通過型の施設として、養護学校卒後は地域へ生活の場を求めてきたが、近年は利用児の重症化に伴い、在宅生活が困難な児の生活場所確保が、重大な問題となっている。県内で唯一医療依存度の高い障害者への対応可能な施設は、鳥取医療センターであるが、満床状態であり対応に苦慮している。

## 【各部の業務】

### 《事務部》 人事、会計、物品購入、医療事務、施設管理

一般管理事務のほか、診療に基づく医療費の計算及び請求などの保険医療事務、給付費請求等の福祉施設としての事務、医薬品や衛生材料等の購入、庁舎管理や公用車の運転など、病院運営上必要な業務を担当している。

### 《地域療育連携支援室》 地域療育支援、医療ソーシャルワーク、各種相談

在宅児にかかる支援、入所・通園にかかる相談等について、関係機関と連携し、センターの窓口として、ケースごとの支援、機関連携強化、地域への啓発等を行っている。

### 《医務部》 入院及び外来にかかる診療(整形外科、小児科、リハビリテーション科、精神科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科)、検査(画像診断、臨床検査)、薬局、栄養管理

入所児・通園児(者)並びに外来児の診療、治療、健康管理、療育方針の立案、薬局(薬剤管理、調剤)、検査(画像診断、臨床検査)、栄養管理を行っている。

外来では、肢体不自由児だけでなく、小児整形外科疾患、小児内科疾患、精神遅滞、聴覚障害、てんかん、学習障害などの発達障害、不登校、思春期の精神科及び小児精神科疾患も扱っている。

小児内科的治療、外科的治療、障害児救急医療、手術療法、精神療法、理学療法、作業療法、言語療法、装具療法、総合診断、発達相談、特殊検査(聴力検査、誘発筋電図、脳波検査、各種誘発脳波検査、平衡機能検査など)、身障手帳診断、特別児童扶養手当などの診断書の作成等を行っている。

### 《リハビリテーション部》 入所児・通園児・外来児の、評価、訓練、指導

- ・理学療法(運動療法、物理療法)
- ・作業療法(上肢機能訓練、身辺自立訓練、知覚認知訓練、小集団療法)
- ・言語聴覚療法(構音訓練、摂食訓練、言語発達促進訓練、聴能訓練、小集団療法)
- ・心理療法(カウンセリング、心理検査、小集団療法)

### 《看護部》

外来診療 — 外来の診療介助及び看護

入所棟 { 入所児の診療介助及び看護  
日常生活の援助  
自立に向けての指導 } などのリハビリテーション看護  
日常生活訓練及び指導  
保険入院、短期入所児の看護

療育が必要な子供達へ、精神面を配慮した温かい看護を実施している。

### 《社会参加部》 生活指導、センター内行事の企画及び運営、幼児保育・青年学級、学校及び他施設・機関との連絡調整、保護者との連絡調整、家庭訪問、外出学習、ボランティアとの協働

障害に対する克服意欲を喚起し、自立した生活に必要な知識(技能)の取得を援助する。隣接の養護学校との連携を図りながら、進路の調整指導等を行う。

入所児童の親子関係における不安材料(別離という状況)の軽減あるいは解消のために、保護者との連絡調整や外泊に取り組む。

### 《通園部》 重症心身障害児者通園、肢体不自由児通園

#### 重症心身障害児(者)通園事業

在宅の重症心身障害児(者)に対して、集団での外出活動や創作活動などを通して、日常的な体験・社会参加ができるように、日常生活動作や運動機能等に関わる訓練・指導等必要な療育を行い、機能低下を防止するとともに、その発達を促す。

また、保護者等の療育相談に応じ、家庭における療育技術の習得を支援する。

#### 肢体不自由児通園事業

就学前の肢体不自由児に対して、親子通園を基本に保育を通じて全般的な発達を促すとともに、二次障害を防止する。

同時に、家庭や地域における育児・療育を支援するために療育相談及び指導を行なう。

23 利用者に関する調べ

(1) 月別利用者の調べ

(単位:人) (平成22年12月31日 現在)

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度末の契約者数等	当年度の増減 新規契約者数等	契約解除者数等	12月31日現在の契約者数等
入所	肢体	実 2	2	2	2	2	2	2	3	2					1	1	1	1
	延べ	60	62	60	62	62	60	62	60	62				550				
	重心	実 18	18	18	18	18	19	19	19	19					17	1	0	18
	延べ	540	558	540	558	558	554	608	583	598				5,097				
保険入院	実	11	9	18	19	17	10	13	8	11								
	延べ	55	43	130	145	160	56	124	10	143				866				
短期入所	実	24	25	22	19	20	20	25	20	19					92	5	0	97
	延べ	214	224	206	212	224	229	252	235	199				1,995				
日中一時	実	1	1	1	1	2	1	2	1	1					9	0	1	8
	延べ	1	2	1	1	2	2	2	1	1				13				
通所	肢体	実 22	21	21	20	22	23	23	25	25					22	7	3	26
	延べ	64	60	80	80	85	80	87	79	85				700				
	重心	実 14	14	14	14	14	13	13	13	13					13	2	2	13
	延べ	99	94	103	107	106	96	92	94	95				886				
外来	小児科	延べ	518	558	630	584	655	631	662	627	622			5,487				
	リハビリ	延べ	268	203	325	339	241	259	233	266	253			2,387				
	整形	延べ	95	63	73	87	79	102	84	73	89			745				
	精神	延べ	37	41	39	52	33	36	26	41	35			340				
	歯科	延べ	25	46	33	48	38	38	37	39	34			338				
	全麻件数		0	0	1	0	0	0	0	0	1			2				
	その他	延べ	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0				
外来計	延べ	943	911	1,101	1,110	1,046	1,066	1,042	1,046	1,626				9,891				
延べ利用者合計		1,976	1,954	2,221	2,275	2,243	2,143	2,269	2,108	2,809				19,998				

※「肢体」は、肢体不自由児である。「重心」とは、重症心身障害児(者)である。

「全麻件数」とは、「全身麻酔による歯科治療」の件数である。

注 「前年度末の契約者数等」欄等は、利用の契約者及び利用登録者等の人数を記載すること。

(2) 近年の利用者の状況調べ(延べ)

(単位:人)

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	(平成22年12月31日 現在)
入所	肢体	3,154	2,945	2,190	2,133	550
	重心	6,533	7,757	7,751	6,692	5,097
保険入院	1,203	1,246	894	755	866	
短期入所	1,739	2,260	2,310	2,708	1,995	
日中一時	63	304	290	45	13	
通所	肢体	1,118	1,119	1,159	923	700
	重心	791	948	870	1,133	886
外来(合計)	11,467	11,124	11,081	11,319	9,891	
合計	26,068	27,703	26,545	25,708	19,998	

※平成18年度から21年度の人数は、それぞれの年度末3月31日の人数である。

(3) 地域別利用者の調べ

(単位：人) (平成22年12月31日現在)

区分	県内				県外				合計
	東部	中部	西部	計	鳥根県	岡山県	その他	計	
入所	肢体				1		1	2	2
	重心	1	3	11	15	2	1	1	4
保険入院			10	10	1			1	11
短期入所			16	16	2	1		3	19
日中一時			1	1					1
通所	肢体		23	23	3			3	26
	重心		13	13					13

※ 外来を除く。

2.4 肢体不自由児及び重症心身障害児(者)に関する調べ

(1) 利用者の病類調べ

(単位：人) (平成22年12月31日現在)

区分	脳原性疾患		二分脊椎	筋神経疾患	染色体異常	滑脳症	頭後部外傷後	先天性水頭症	胚芽腫術後	化膿性髄膜炎	精神発達遅滞	その他	計
	脳性まひ	その他											
入所	肢体	1										1	2
	重心	12	3		1	1					1	1	19
	計	13	3		1	1					1	2	21
通所	肢体	3	8	1		10					4		26
	重心	4					1	2	1	1	1	2	13
	計	7	8	1		10	1	2	1	1	5	2	39

(2) 利用者の年齢調べ

(単位：人) (平成22年12月31日現在)

区分	3歳まで				就学前			小学生	中学生	18歳未満	20歳未満	成人	計
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳						
入所	肢体									1	1		2
	重心		1				2		5	6	3	2	19
	計		1				2		5	6	4	3	21
通所	肢体		4	6	11	1	2	2					26
	重心											3	10
	計		4	6	11	1	2	2				3	10



## 25 実習生・研修生の受入状況調べ

(単位:人) (平成22年12月31日 現在)

実習名等(受入理由)	依頼元(学校名等)	受入人数		実習費等受入状況
		実人数	延べ人数	
[看護関係]				
介護福祉実習	YMCA米子医療福祉専門学校	2	40	40,000円
同上	YMCA米子医療福祉専門学校	5	25	25,000円
同上	YMCA米子医療福祉専門学校	2	50	50,000円
小児看護学臨地実習	米子北高校	12	118	118,000円
福祉の職場体験事業	鳥取県社会福祉協議会	1	3	18,000円(3×6,000円)
教育職員免許法の特例に基づく介護等の体験	鳥取県社会福祉協議会	1	5	5,000円
居宅介護従事者養成研修 同 現場見学	鳥取県立保育専門学校	2	6	県立施設であるため徴収しない
[リハビリ関係]				
作業療法科「臨床実習」	YMCA米子医療福祉専門学校	2	20	20,000円
同上	YMCA米子医療福祉専門学校	1	39	39,000円
理学療法科「臨床実習」	吉備国際大学	1	20	20,000円
理学療法学科「総合臨床実習」	広島県立広島大学	1	30	30,000円
臨床心理学実習	鳥取大学大学院	11	22	22,000円
同上	鳥取大学大学院	2	10	10,000円
[保育関係]				
保育実習	鳥取短期大学	2	22	22,000円
同上	鳥取短期大学	2	21	21,000円
同上	鳥取県立保育専門学校	1	10	県立施設であるため徴収しない
同上	鳥取県立保育専門学校	2	20	県立施設であるため徴収しない
合 計		50	461	440,000円

26 使用料(診療費)の請求等の状況調べ

(単位:円)(平成22年12月31日現在)

区分 月別	社会保険診療報酬支払基金					国民健康保険団体連合会					尼崎市役所					東京都					計	補償員 補償費 者負担	合計						
	請求額	返戻	増	減	調定額	請求額	返戻	増	減	調定額	請求額	返戻	増	減	調定額	請求額	返戻	増	減	調定額				請求額	返戻	増	減	調定額	
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	591,390	591,390	
5月	(2,014,276)				22,422,211	447,050				8,171,274	8,017,680	0	0	-9,200	8,162,074	17,670	0	0	0	13,636	0	0	0	0	0	0	0	0	31,017,111
6月	(2,109,721)				19,294,738	0				0	8,017,680	-744,160	1,418	-21,420	7,253,518	0	0	0	0	1,825	0	0	0	0	0	0	0	0	401,520
7月	(177,586)				16,754,482	(1,283,020)				8,414,230	(3,258)	469	-23,640	8,337,801	31,020	0	-930	30,090	1,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	560,830
8月	(863,478)				20,107,155	(1,342,070)				9,892,779	-857,901	938	-14,820	9,020,996	15,510	0	0	15,510	2,953	0	0	0	0	0	0	0	0	0	797,730
9月	(1,173,392)				20,855,109	(366,459)				8,638,469	-970,500	159	0	7,668,128	14,730	0	0	14,730	2,953	0	0	0	0	0	0	0	0	0	453,300
10月	(573,185)				18,624,111	(875,610)				9,299,069	-3,850	0	-5,400	9,289,819	15,510	0	0	15,510	2,302	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28,994,220
11月	(1,238,602)				17,548,445	(976,333)				9,995,486	-4,347	0	-12,240	9,978,899	18,345	0	0	18,345	1,651	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28,441,782
12月	(162,054)				18,075,122	(6,559)				9,641,560	-14,861	469	0	9,627,168	13,950	0	0	13,950	1,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	510,040
1月	0				0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2月	0				0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3月	0				0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	(8,310,294)				153,661,373	(4,403,001)				72,070,547	-2,598,877	3,453	-86,720	69,388,403	126,735	0	-930	125,805	27,320	0	0	0	0	0	0	0	0	5,365,850	
	165,570,749				10,959,210	23,560				953,726	-953,726	23,560	-953,726	153,661,373	153,661,373	0	0	153,661,373	27,320	0	0	0	0	0	0	0	0	28,577,821	

(注)上段の( )は、再請求分で内書

## 27 職員の共食状況調べ

(単位:円、食)

(平成22年12月31日現在)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
朝食	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
昼食	(33,390) 63	(27,030) 51	(34,980) 66	(33,390) 63	(31,800) 60	(31,800) 60	(31,800) 60	(31,800) 60	(34,450) 65	( )	( )	( )	(290,440) 548
夕食	(13,650) 21	(11,700) 18	(14,300) 22	(13,650) 21	(12,350) 19	(13,000) 20	(13,000) 20	(13,000) 20	(12,350) 19	( )	( )	( )	(117,000) 180
合計	(47,040) 84	(38,730) 69	(49,280) 88	(47,040) 84	(44,150) 79	(44,800) 80	(44,800) 80	(44,800) 80	(46,800) 84	( )	( )	( )	(407,440) 728

## 28 主な施設の整備状況調べ

該当なし

## 29 意見、要望等

なし